

Self Revived Seminar

～自分を取り戻し、自分の人生を生きる～

実績がない、知識がない、人脈がない、お金がない…

そんなもの、全て言い訳。

何もないゼロの状態から己の腕一本で仕事を創り、
生徒を東大・京大・早稲田・慶應などの大学に送り込み続け、

25歳でベストセラー作家となった池田潤が

徹底的にあなたと向き合う

キレイごと抜きのガチンコセミナー、開催。

人の悩み、苦しみと向き合い続けてきた5年間

私は5年前から勉強法について綴ったブログを書き始めました。書き始めた当初は、1日のアクセス数10前後のどこにでもあるようなブログでした。

しかし、毎日毎日更新を続け、自分の考えていることを表現していると徐々にアクセスが集まり始め、受験生からの相談も多数寄せられるように

なりました。ブログにも相談コメントが来ることが多くなり、メールでの相談も増えました。

そこから教材を作ったり、セミナーを行ったり、独自のプログラムを行なうなどしていくうちに、相談はさらに増えていきました。

私の元に寄せられる相談は、ネットであるがゆえに本当に真剣なものが多いです。普段人に言えないような相談が毎日のように寄せられます。

勉強法はもちろん、それだけでなく、人生、生き方、人間のあり方、人間関係、コンプレックス、劣等感、家族との不和、恋人の浮気、精神疾患、進路、会話、考え方…

本当にその種類は様々です。

受験生からの相談も多いわけですが、受験生の悩みというのは「進路」が関わってくるわけで、手を抜くことはできません。

こんなことは初めて言うのですが、その問題・相談の重さ、それを受け止めることの大変さに押しつぶされそうになったことが何度もあります。

振り返ってみれば、自分や人や人生と向き合う。そんなことばかりを続けた5年間でした。

毎日毎日ブログを書き、メルマガを発行し、相談を聞く。そんなことを5年間続けてきたのですが、その中で誰よりも人間の悩み、苦しみについて向き合い、考え続けてきました。

ブログやメルマガを書くときには「ネタ」が必要なわけですが、ネタが尽きることは今だにないですし、今も記事を書き続けています。どの記事も、新しい気づきであったり、何か得られるものがあるような記事にしているつもりです。

なぜそんなことができるか。

それは、いつでも考えているからです。

ある時間のほとんどを使って、いつも自分に問うています。人の悩みについて、生き方について、人生について。

毎日毎日向き合って考え、内面的な戦いを日々行なってきました。

それは楽なものではなく、孤独な誰にも分からない戦いでしたが、その戦いを続ける中でたくさんのことに気づくことができました。

問い続ける中で見えてきたこと

5年間問い続け、考え続ける中で見えてきたこと。

それは、多くの人が「自分」の感覚で生きておらず、自分を頼りに生きることができないでいる、ということです。

受験生でもそういう子はたくさんいるのですが、そういう子は勉強にも全力になり切れずに苦しんでいます。

表面的な「行動するテクニック」なんかを本を読んで学んだりしても、全然行動が続けられない。しかも、苦しい。勉強できたとしても、苦しい。

で、予備校の先生に相談に行くと「気合いが足りない!」「いいからやれよ!」と叱られてしまう。親に相談しようにも、実際に勉強できていない自分が悪いからと思ってしまい、なかなか相談できない。

そういう子の多くは、「他人から与えられた目標」を自分の目標だと思っ
ていたりします。自分が本当は何が欲しいのかということが分からずに、
そんなことを考えずに、その誰かから与えられた目標に従うだけ。

特にやりたいことのわけでもないし、達成されたとしてもそこまで嬉しい
とは思えないような目標。人生の道。これからの人生。

自分の人生に自分が抜け落ちた状態。

そんな風に生きている人が多いな、と感じるのです。

さらに、この話は受験生だけの話ではありません。

現在、社会の中の「当たり前」が崩れてきていて、『価値観の多様性』が
極限まで高い状態になっています。

その結果、あまりにも多くの生き方、考え方が存在し、自分がどんな生き
方を選択していいのか分からない状況が生まれているのです。

行動が続けられない、いつでも不安、満たされない、充実感がない、生き
ている実感が湧かない、退屈でつまらない、何をやっても結果が出ない。

これらの感情が生まれるのは、自らが自らの選択で、自らの感覚に従って
生きることができないでいるからです。

さらに言えば、どこかに「答え」が用意されていて、その答えを見つけ出
さなければならないと思っているからです。

どこかで、その答えを見つけていない自分は本当の自分ではないと感じ、
いつまで経っても自分探しを続けている状態に陥ってしまっているのか
もしれません。

しかし、答えはどこにもないし、答えは自分の力で「創り出す」もの。本当の自分はどこか遠くにではなく、今ここに存在しています。

探すというよりも、創り出すこと。自分を答えにすること。

自分の人生は最初から決まっているのではなく、自分がどういう物語を描いていくのが大事であって、何を描くかは自由です。人生は、何もないキャンバスに自分で絵を書くようなもの。

自分を知った上で、自分はどうありたいかを考え、そんな自分を創ってあげればいいのです。自分に戻り、自分を創っていくこと。その姿勢が今、必要なのだと思います。

人間関係においても「自分」というのはカギになっていて、自分を愛せる人は人を愛せます。自分を傷つける人は人を傷つけます。

いつも自分にしていることを、人にもしてしまうものなのです。

人間関係を改善したいなら、人との関係に目を向けるよりも、自分との関係に目を向けなければなりません。

自分との関係が良くなれば良くなるほど、人との関係も良くなっていくのです。

このように、進路においても、行動においても、生き方においても、人間関係においても。

全ての分野で「自分を取り戻す」ということがカギになってきていると、今私は強く感じています。

実績ゼロ。知識ゼロ。お金ゼロ。人脈ゼロ。

今という時代は、個人が活躍することのできる時代です。

私自身も、己の腕一本でここまでやってきました。

私には、何もありませんでした。

ブログを書き始めた当時は、ただの大学生。ただの若者。また、一人を好む方なので人脈もありません。パソコン知識もゼロ。「YouTube って何？」と真剣に言っていました。大学生ですから当然、お金もありません。

実績ゼロ。知識ゼロ。お金ゼロ。人脈ゼロ。

全てがゼロの状態からのスタートでした。（厳密に言えば、お金はアルバイトの月5～8万円の収入はありましたが）

そんな状況の中、やらない理由、できない理由はいくらでもありました。しかし、そこで諦めるのではなく自分を信じ、自分にできることから始めていきました。

毎日ブログを書き、メルマガを発行し、コメントに個別に返信し、YouTubeに動画をアップし、音声を配信しました。

それを、毎日毎日続けてきたのです。それしかない、という思いでやってきました。

そうすると、声をかけてもらうことが増えてきて、だんだんと前に進むようになりました。最初の1年は本当に何も変わらない状態でしたが、出会いをきっかけにして、どんどん人生が前に進むようになったのです。

ただ、当時まだ大学生でした。当然、大学の授業があります。しかし、当時の私には大学に使っている時間があまりにももったいなく、それだったら1分でも多く仕事のことを考えていたい、と思っていました。

私は法学部に入学したのですが、法学については、1年目は懸命に勉強を続け、法律の弁論サークルにまで入り、持ち前の勉強法を生かして誰よりも勉強しました。

その結果、たった半年で弁論の全国大会で個人4位になるほど法律に精通するようになりました。

しかし、そうやって全力で勉強した結果、そこに自分の生きる道はないことを悟り、法学からは離れていくようになりました。

逆に、自分が創り出した仕事には情熱が湧くばかり。毎日ブログを書き、寝る間も惜しんで研究し、毎日が仕事漬けの日々となりました。

自分の心が「こうすべき」と叫んでいる方に進んでいったわけです。

その結果、さらに仕事は順調に大きくなっていき、素晴らしい出会いの中で本の出版が決まりました。

『勉強の結果は「机に向かう前」に決まる（サンマーク出版）』の誕生です。

25歳でもベストセラー作家になれる

可能性に溢れた時代

この本は、御陰様で65,000部のベストセラーとなりました。購入していただいた方には本当に感謝しかありません。

気づけば、昔からの憧れであったベストセラー作家となり、それをきっかけに長年在籍を続けた大学からも去ることになりました。

自分自身の思いに忠実に、常識や、他人がどう思うか、そんなものではなくて。誰かが決めた価値観、社会が決めた正しさではなく、自分が正しいと思った、自分がそうしたいと思ったことに従って生きてきました。

その結果、私の人生はどんどん前に進んできました。

自分の腕だけでネットを使ってゼロからやってきて、25歳という若さで本の出版を実現し、それがベストセラーになるという経験をしてきた人間は、この日本の中で相当少ないはずです。もしかしたら私だけかもしれません。

そうであるがゆえに、様々な経験をしてきましたし、感じることを考えることが多々ありました。それを今回は伝えていきたいと思っています。

話を続けていきますが、

今は個人が力をつけることで何でも可能な時代です。本当に恵まれた時代に生まれたと思います。

自分がやりたいことを、やりたいように。

そんなことが具体的に現実的に可能な時代こそが、今です。

しかし、多くの人はその可能性に気づいていませんし、自由に何でもやっていたいい今の時代に生きているにも関わらず、誰かや何かに縛られた生き方をしています。

自分を大事にできず、自分の感覚を信じて生きることができないでいるのです。その結果、人生に情熱を注ぐことができず不完全燃焼の状態になってしまっています。これほどもったいないことはありません。

本当は、もっとできる。もっと情熱を注ぐことができるし、もっと真剣に生きることにもできる。

しかし、「自分」を離れて生きる事に慣れ切ってしまったがゆえに、私たちは生きる根本的な力を失ってしまっているのです。

自分を取り戻し、自分や他人を動かすパワーを身につけ、自分の人生を変えていくために必要なこと。

それは、自分と向き合うことであり、自分が持ち続けていた他人感覚の考え方を手放し、様々な自分に出会っていくことです。

他人や出来事、経験、感情を通して、自分に出会っていく。

その中で自分を知り、情熱を注げるものを創り出し、全力でそれに打ち込むことです。

その結果として、多くのものが自分の人生にやってくることを実感することができ、日々充実を感じながら、生き甲斐を感じながら生きることができるようになります。

自分を取り戻すことで、願うこと、望むものも手に入るようになっていきます。

もう自分を偽らない。

己と徹底的に向き合うセミナー

今回のセミナーは、情報をこちらから一方的に伝えるだけのセミナーではありません。

情報を伝えるだけなら、セミナーにする必要はないですよね。音声でもビデオでも、情報を伝える手段はいくらでもあります。

そうではなくて、同じ場所、同じ時間を共有することでしかできないことをしたいと思っています。

一緒にワークをし、一緒に考え、一緒に己と向き合い、対話して、ゲームを通じて様々な感情を感じる。

そこで自分なりの、自分だけの気づきを得て欲しいと思っています。

セミナーという環境でないと、できないことがあります。

直接会って、面と向かって話をして、色んな人に出会う。そこで様々なことを感じ、自分を知る。

そんなことができる時間、空間にしていきたいと思っています。

もしかしたらそこで、これからつながっていく「仲間」に出会うかもしれません。直接の出会いが、あなたの人生を変えていくかもしれない。

セミナーであるからこそ、何が起こるか分かりません。誰に出会うのか、どんなことが起こるのか。それは誰にも分からない。

だからこそ、面白いのです。

セミナーに参加する価値というのは、そんなところにあるのかもしれませんが。

今回のセミナーでお伝えすること

今回のセミナーでは、以下のような内容をお話させていただきます。

自分と向き合い、「本当に」望む現実を実現する方法

- ・ 年齢は関係ない？ 大人社会の中で若者が勝ち抜く方法とは
- ・ なぜあなたが望んでいることは現実にならないのか？
- ・ 誰も言わない本当のこと。今あなたが本当にすべきこととは？
- ・ 年齢を言い訳にせずに自己実現する方法
- ・ なぜ情熱を持って生きることができないのか？
- ・ やりたいことが分からない人のための根本的処方箋
- ・ 自分が本当に欲しいモノが何か気づくためのワークとは？
- ・ 自分が何者か分からない人のための話
- ・ なぜ、やる気は継続しないのか？

25歳でベストセラー作家なるまでに池田潤は一体

何を考え、何をしてきたのか？その秘密とは？

- ・ 大衆に埋もれ突き抜けることができない根本的な理由
- ・ 自分の力を他人に認めさせる方法とは
- ・ 池田潤が今に至るまで意識し続けた、誰も知らないたった一つのこと

- ・ セミナーでしか語らない池田潤の秘密
- ・ なぜ、25歳という若さでベストセラー作家になれたのか？
- ・ 大学生時代から仕事をし始めて来て、今思うこと
- ・ 成功を目指す中で必ずぶつかる障害とは？
- ・ 今まで語ったことのない、この時代を生き抜く本質的な「文章術」
- ・ ブログ開設から5年間考え続けて来たこと
- ・ 5年間、ブログやメルマガを毎日書き続ける中で見えてきた「ある事実」
- ・ 池田潤は毎日何を考え、何をしているのか？

なぜ、いつまで経っても変わらないのか？

いい加減、人生を前に進めるために必要なこと

- ・ やってきたチャンスを掴み取る方法
- ・ 自分と他人を動かす「自然なパワー」を手にする方法
- ・ なぜ、人はいつまでも他人に操られたまま生きてしまうのか？
- ・ なぜ、人は同じ過ちを犯し続けてしまうのか？
- ・ 様々な成功法則を学んでも成功できない決定的な理由
- ・ 心の中のモヤモヤを解消する技術
- ・ なぜかやる気や気力が湧いてこない人がパワーを取り戻す方法
- ・ 人生の楽しさが相当高まる新しい考え方
- ・ 心の殻を引き裂いて、ありのままの自分をさらけ出す

奪われてしまった自分への自信を取り戻し、

自分を愛する方法

- ・ 自分に自信を失ってしまった人が自信を取り戻す方法
- ・ 自分を愛せない人が自分を愛するために必要なこと
- ・ 自分を愛することであなたが得られる「具体的な変化」とは？

- ・親友や恋人が自然に見つかるようになる方法
- ・これから主流になっていく生き方とは？
- ・人が自分を嫌いになってしまう理由
- ・人に心を開けずに上っ面の人間関係しか構築できない人へ
- ・なかなか恋人ができない人の心の中
- ・奴隷の人生からの解放
- ・自分を拠り所として生きる方法
- ・自分を失った人が自分を取り戻すためのワーク
- ・自分の成功に必要な行動を取り続ける秘訣
- ・他人の価値観ではなく自分の価値観で生きる方法

以上のような内容を、こちらが一方向的に話すだけでなく、

『ワーク』『ゲーム』『対話』などを通じて

お伝えしていきます。

さらに…、30日間に渡る徹底サポート

1週間に1本のセミナーサポート音声がついた

特別限定メールセミナーのお届け

セミナーをして、それでサヨウナラ。そういうことは致しません。今回のセミナー内容を徹底的に身につけていただくために、30日間に渡ってサポートをさせていただきます。

内容としては、1週間に1本セミナー参加者限定音声をお届けします。この音声では、セミナー参加者との対話や、様子を見ている中で「生で感じたこと」

をお伝えしていきます。 ですから、どんな音声をお届けするか、現時点ではまだ決まっていません。

セミナーを行い、そこで見えて来た参加者の課題、悩み。そういったものと向き合った結果として生で気づいたことを音声にして届けていきます。

セミナー参加費

今まで私を苦しめてきたものから逃れるため。心から欲するものを手に入れるため、何年も何年も自分と戦ってきました。

誰にも見えないところで、誰にも相談せず、孤独に苦しんできた時期が本当に長かったです。

実は、誰にも見えないところで苦しみすぎて、全く人に会いたくないと思っていたこともあります。もう人と関わりたくないと思ったこともあります。

その中で様々なことを考え、古典を研究したり、映画を大量に観てみたり、ノートに自分の思いを書き綴ったり。自分を救うために誰よりも真剣に自分と向き合ってきました。

何年も何年も。自分だけの「答え」を探す、そんな人生を生きてきました。

今回のセミナーでは、そんな私が「生きてきた証」を出し惜しみすることなくあなたに届けたいと思っています。

私の苦しみや、寂しさ、悲しさ、見えてきた希望。その私の生の結晶をあなたに伝えます。そして、あなたにも自分と向き合っていたいただきたいと思

っています。

そんな今回のセミナーの参加費についてですが、かなり悩みました。

安い価格にすると、自分の人生を否定されたような気分になってしまうからです。自分の人生というのは、あの苦しさ、あの悲しみは、それだけの価値なのか、とってしまうから。

最初は、10万円くらいでも十分にその価値を分かってもらえると思いました。

その価格でも、十分に元を取っていただくことはできると思っています。それだけの価値があると確信しています。

しかし、そうなる大多数の方は参加できなくなってしまうのは明らかです。

「本当に自分はそんなことを望んでいるのか？」と自分に問いかけました。

私が心からやりたいと思うこと、それは多くの人に自分の可能性に気づいてもらい、楽しんで人生を生きられるようになること。そしてそういった人たちとつながっていくこと。それができれば最高だと思っています。

そんなことを考えていると、自分のプライドみたいなものがやけにちっぽけなものだな、とを感じるようになりました。そこで出した結論。

今回のセミナー参加費は1万円です。

しかも、2月15日（土）～17日（月）の3日間に参加を表明して下さった方は、さらにその半額の5000円でセミナーを受講していただけます。

私が今まで築き上げて来たものを5000円でお伝えしたいと思います。

これを高いと思うか安いと思うかは、あなたにお任せします。

ただ、この価格、かけていただく時間以上のものは必ず持って帰っていただくことができると確信しています。

さらに、セミナー終了後、懇親会を開催する予定です。共にご飯を食べながら深く語り合いたいと思っています。こちらの参加費は5,000円です。

つまり、10,000円でセミナーと懇親会に参加できる、ということです。

2月15日（土）～17日（月）の3日間以降のお申し込みになると、セミナーが定価の10,000円、懇親会参加の場合は15,000円になってしまうので参加ということになってしまうのでお気をつけください。

お申し込みはこちらから↓

[東京会場お申し込みはこちらから](#)

[東京会場（懇親会付き）お申し込みはこちらから](#)

[大阪会場お申し込みはこちらから](#)

[大阪会場（懇親会付き）お申し込みはこちらから](#)

セミナー詳細

東京会場

2月22日（土）

13時30分 開場

14時～17時 セミナー

18時～21時 懇親会

場所 参加者の方に後日お知らせ致します

参加費 5,000円（2月17日までにお申し込みの方のみ。期間を過ぎてのお申し込みの場合は、定価の10,000円となります）

[東京会場（懇親会付き）お申し込みはこちらから](#)

[東京会場お申し込みはこちらから](#)

大阪会場

3月1日（土）

13時30分 開場

14時～17時 セミナー

17時30分～19時30分 懇親会

場所 参加者の方に後日お知らせ致します

参加費 5,000円（2月17日までにお申し込みの方のみ。期間を過ぎてのお申し込みの場合は、定価の10,000円となります）

[大阪会場お申し込みはこちらから](#)

[大阪会場（懇親会付き）お申し込みはこちらから](#)

各会場、お席が満席になり次第、募集を締め切らせていただきますのでご注意ください。

最後に……「直接会う」ことの重要性

セミナーを開催する理由。それは、「直接会う」ということにもあります。

やはり人は、直接の出会いでこそ、大きな影響を受けます。今はネット空間が発達し、それだけで完結するものも多いですし、それはものすごいメリットです。

世界が変わるレベルでの革命的出来事でした。

ただ、だからと言って会うことに意味がないかというと、そんなことはありません。

やはり「会う」ということはダイレクトに私たちに影響を与えますし、同じ空間にいてしか感じられないものがあります。

会うというのは確かに時間も労力もかかります。ネット空間が発達したこともあり、「面倒臭い」と感じることもあるかもしれません。

しかし、時間や労力をかけるだけの価値が十二分にあります。

直接の言葉、そこにある存在以上に人の心に響くものはありません。

そして、「対話」。自分以外の誰かと真剣に話すこと、話を共有すること。ここにも大きな意味があります。

自分一人でグルグルと考えていても答えが見出せないときはありませんか？

しかし、誰かに相談した瞬間に答えが見つかったり。「こんな簡単なことだったんだ」と思ったり。

そんな経験があるのではないかと思います。

人は、自分の思いをアウトプットしたり、人から新しい視点を与えてもらうことで多くのことに気づくことができます。

自分の悩みがちっぽけで、悩む必要のないことだったということだって多々あります。自分以上のスケールで考えられる人に出会うことで、一気に人生が変わっていくことだってあるのです。

自分だけの力で自分を変えていこうとする必要はありません。新しい視点を取り入れ、自分の思いをアウトプットして、誰かからフィードバックをもらう。

そうやって、双方向のやり取りの中で自分のことを知ることができます。

今回のセミナーでは、話を聞き、アウトプットをする中で自分に気づくような形になっています。

今までの自分の考え方の枠組みそれ自体を外すことも可能になってきますし、それをしない限りはいつまで経っても同じことの繰り返し。

「頑張っているフリ」「行動しているフリ」をするだけで、何も変わらない現実がそこにある、ということが繰り返されてしまいます。

「今日こそはやるぞ、何かを成し遂げてやるんだ」

そうは思っても何も変わらない。変えられない。今現状の考え方、思考のスケールが維持されるだけでは一向に何も変わりません。

現状が維持されるだけです。

それを打開するためには、新しい世界に踏み出すしかありません。

新しい世界に踏み出し、思考のスケールを大きくし、今までの思考の枠組みを一新するしかないのです。

私は今回のセミナーが、その大きなきっかけになると、確信しています。

セミナー当日、お会いできることを楽しみにしています。

2月17日（月）までにお申し込みの場合、セミナー価格が半額の5,000円となります。それ以降のお申し込みですと、定価の10,000円になってしまうのでご注意ください。

[東京会場お申し込みはこちらから](#)

[東京会場（懇親会付き）お申し込みはこちらから](#)

[大阪会場お申し込みはこちらから](#)

[大阪会場（懇親会付き）お申し込みはこちらから](#)

池田 潤

[特定商取引法に関する記述](#)

[プライバシーポリシー](#)